

「いしかわスポーツ・レクリエーション・武術太極拳交流大会」 および「ゆーりんピック2026・太極拳交流大会」を開催

5月10日（日）、石川県武術太極拳連盟は能美市・物見山総合体育館にて「第35回いしかわスポーツ・レクリエーション・武術太極拳交流大会」を開催しました。

当日は朝から快晴の清々しい日曜日で、県内各協会から集まった約300人の会員に、見学に来られた方を加えた太極拳愛好者が集う会となりました。

今年は開会式直後のウォーミングアップも兼ねた全員での入門、初級太極拳を行った後、カンフー体操をほぼ全員で行い、日頃使わない筋肉での運動も経験し、長拳種目に対する理解を深めました。その後は日頃各クラブや教室で練習してきた種々の太極拳種目とカンフー・長拳種目を交互に織り込むことで適度の休憩を取りながら、次々に演武を繰り広げました。お互いに演武し、また見ることで、太極拳を楽しみつつも刺激も受け、親睦を深められたものと思います。

また翌週の5月17日（日）、「ゆーりんピック2026・太極拳交流大会」を金沢勤労者プラザ体育館にて開催しました。気温が上がる予想でしたが、体育館の中は幸いそれほどでもなく、体調をくずす方も出ず大会を行うことができました。この大会は石川県在住の60歳

以上の方が対象の競技大会で、年齢枠で区分された個人戦、および「ゆーりんピック彩の国さいたま2026・太極拳交流大会」の予選を兼ねる団体戦を行いました。

大会には役員27人、選手のべ66人が参加し、見学の方も11人来場されました。開会式では浦島俊一郎さん（97歳）が昨年に引き続き最高齢者表彰を受け、24式太極拳を今年も最後までしっかり演武されました。競技に臨むと、選手の皆さんは集中力を高め、練習成果を発揮する熱のこもった演武が続きました。

大会成績は以下のとおりです（優は優秀賞）。

【個人競技】24式太極拳の部（男子75歳以上）①岡野雅治②松本修一③市塚清隆、**（女子75歳以上）**①滝川玲子②飯田一美②元谷他喜子、**（男子70歳～74歳）**優＝根畑利治、**（女子70歳～74歳）**①中園久美②部谷美紀②墨屋佐夜子、**（男子65歳～69歳）**優＝谷口昌浩、**（女子65歳～69歳）**①山口洋子②鴻埜幸③片岡朋子、**（女子60歳～64歳）**優＝橋本朱巳

【集団競技】①大河クラブ（金沢市）②石川加賀チーム（加賀市）③太極・のみまる（能美市）

（石川県連盟事務局）



体育館いっぱいに広がった集団演武（いしかわスポレク大会）



熱のこもった個人戦・団体戦（ゆーりんピック大会）